

日中間のフライト状況・経緯

2021.1.6

中国の航空当局からの通達により 2020 年 3 月 29 日以降日本を含むすべての国際線航空便は、1 社・1 路線・週 1 回のみでの運航となり（この政策を中国では“**五个一**”と呼んでいます。一航空公司／一航空会社、一个国家／一か国、一条航线／一路線、一周／一週間、一个航班／一便 の規定です）さらに首都・北京空港への直行便はすべて運休とする政策を打ち出し、わずかな座席の確保が困難な状況となりました。

◇国際線旅客便の調整に関する通知 ～6 月 4 日中国民用航空局発表

新型コロナウイルス発症前、中国の国際線は中国系航空会社 30 社、外国系航空会社 123 社が就航していましたが、五个一の政策のもと中国系航空会社 19 社、外国系航空会社 28 社のみが運航、1 日の入国数を 25000 人から 3000 人まで減らし感染防止を食い止めました。6 月 4 日の時点で運休となっている航空会社（中国系 11 社／外国系 95 社）は、五个一の政策のもと再運行が可能となりました。

併せて乗客の PCR 検査の結果により、各航空会社へ奨励、罰則措置として運航便の増減を実施することが発表されています。（措置の概要は以下の通り）

【奨励措置】

同じ路線の同じ便で入国後の PCR 検査の陽性人数が 3 週間連続ゼロの航空会社に対し、運営許可の許す範囲内で週 2 便まで増便可能

【罰則措置】

同じ路線の同じ便で入国後の PCR 検査の陽性人数が 5 人確認された場合は 1 週運休、10 人確認された場合は 4 週運休

12 月 16 日、新型コロナウイルスの海外からの輸入症例を防ぐため、6 月より実施している航空会社への奨励、罰則措置である運航規制を強化、即日実施すると発表しました。これまで中国入国後の PCR 検査で陽性の乗客が 5 人以上の場合、罰則措置として 1 週間の運航停止としておりましたが、これを 2 週間とすることとなりました。

日中間路線のある主な航空会社のホームページは以下の通りです。

(運航情報は変更することがあります。最新の情報は弊社担当者または各社のホームページでご確認下さい。)

<日系>

全日空 (ANA) <https://www.anahd.co.jp/ja/jp/topics/notice200206/>

日本航空 (JAL) <https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/inter/201201/index.html>

春秋日本 <https://jp.ch.com/>

<中国系>

中国国際航空 <https://www.airchina.jp/>

中国東方航空 <https://jp.ceair.com/ja/>

中国南方航空 <https://global.csair.com/JP/JP/Home>

上海吉祥航空 <http://jp.juneyaoair.com/>

厦門航空 <https://www.xiamenair.com/ja-jp/>

春秋航空 <https://jp.ch.com/>

山東航空 <http://www.sda.cn/>

深圳航空 <http://www.shenzhenair.com/>

 日中平和観光株式会社